令和９年度推薦入学者選抜募集要項

鹿 児 島 県 立 加 治 木 工 業 高 等 学 校
所在地　鹿児島県姶良市加治木町新富町131番地
〒899-5211　　TEL(0995)62-3166

１　推薦入学を実施する理由
　当該学科に対する適性及び興味・関心をもち、本校で学ぶための確固とした目的意識を持つ者の入学を促進することによって学校を活性化し、特色ある学校づくりを推進するために行う。
　推薦入学者選抜は、自己推薦方式のみを実施する。

２　推薦入学者の募集定員
　機械・電気・電子・工業化学・建築・土木の小学科ごとに、募集定員の30%以内とする。

推薦募集定員（単位：人）

学　科	推薦募集定員	学　科	推薦募集定員	学　科	推薦募集定員
機　械　科	24	電　気　科	12	電　子　科	12
工業化学科	12	建　築　科	12	土　木　科	12

３　出願資格
　推薦入学者選抜を志願する者は，自己推薦方式に出願することができる。自己推薦方式により出願できる者は，次に掲げるいずれにも該当する者とする。
(1)　令和９年３月に中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部（以下「中学校等」という。）を卒業し、又は修了（以下「卒業」と総称する。）する見込みの者
(2)　中学校等を卒業した者
(3)　学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条に該当する者
(4)　本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次のアからオに掲げるいずれにも該当する者とする。
　ア　当該学科を志願する動機や理由が適切であると認められる者
　イ　当該学科に入学する意思が確実であると認められる者
　ウ　当該学科に対する適性及び興味・関心を有する者
　エ　当該学科の教育を受けるにふさわしい学業成績である者
　オ　生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等の中のいずれかにおいて優れた資質や実績を有する者又は特定の教科において優れた能力を有する者
　※　本校のアドミッション・ポリシーについては、本校ホームページで確認すること。
(5)　中学校第３学年次の９教科の５段階評価の評定が２以上であること。

４　出願期間
　令和９年１月19日（火）から１月25日（月）正午（必着）まで
　※　受付時間は、締切日を除き、平日の午前８時30分から午後４時30分まで

５　出願手続及び留意事項
(1)　出願は、１人１校１学科に限る。ただし、学科併願による募集を行うので、３つの学科に出願することができる。入学願書の志望学科欄への記入については、以下のとおりとする。
　ア　第１志望のみ記入する場合は、第１志望欄に学科名を記入し第２・第３志望欄に斜線を引く。
　イ　第２志望まで記入する場合は、第１・第２志望欄に学科名を記入し第３志望欄に斜線を引く。
　ウ　第３志望まで記入する場合は、第１志望から第３志望欄のすべてに学科名を記入する。
(2)　推薦入学志願者は、出身中学校長を経て、本校校長に推薦入学願書（本校が様式１に基づき作成したもので、左上に 自己推薦 と朱書きされたもの）を提出する。
(3)　推薦入学志願者は、本校の定める推薦入学願書及び受検票に必要事項を記入すること。また、受検票には顔写真（縦４ｃｍ、横３ｃｍ、裏面に氏名及び中学校名を明記）を貼付し、出身中学校長に提出する。
(4)　入学検定料（2,200円）の納入は、原則として「電子申請システム」によるオンライン納付（クレジットカード決済）とし、「納付完了通知書」を印刷したものを推薦入学願書に添付して提出する。また、クレジットカード決済が困難な場合の納付方法（①納入通知書又は②収入証紙）について、①の場合は、入学検定料（鹿児島県納入通知書兼領収証書）貼付台紙（様式１－２）に貼付し、推薦入学願書に添付する。②の場合は、推薦入学願書に貼付する。なお、東日本大震災、熊本地震及び能登半島地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。
　※　入学検定料の納付方法は、ＱＲコードから確認すること。

※「入学検定料」の納付方法について➡

(5)　特別な理由等により年間の欠席日数が30日以上の推薦入学志願者は、自己申告書（様式20）を出身中学校長を経て、本校校長に提出することができる。
(6)　推薦入学書類等の提出
ア　出身中学校長は、出願期間内に次の書類を本校校長に提出する。
(ｱ)　推薦入学願書（５(2)で提出を受けたもの）
(ｲ)　推薦入学者選抜出願者総括表（様式２－２）
(ｳ)　志望理由書（様式10－２）
(ｴ)　調査書（様式４－１）
イ　出身中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする推薦入学志願者がいる場合は、アの書類の提出に併せて、その旨を本校校長に申し出る。
(7)　出願者に対しては、出身中学校長を経て推薦入学者選抜受検票を交付する。
(8)　提出書類に不正な記入が判明した場合は、入学許可後であっても入学を取り消すことがある。

6　選抜
選抜は、自己推薦方式における志望理由書、調査書等の記録及び本校で実施する面接、作文、実技等の結果を総合して行う。
なお、調査書を活用するに当たっては、入学志願者が本人に帰責されない身体・健康上のやむを得ない理由により、中学校等を欠席したと認められる場合、そのことのみをもって合理的な理由なく選抜において不利に取り扱うことはない。また、学習評価の内容等の記載や諸活動の記録、指導上参考となる諸事項等の記載についても、生徒の状況等に応じ、当該記載が少ないこと等をもって、入学志願者が不利益を被ることはない。中学校３年間の活動状況や意欲、努力の過程等を、面接や調査書・志望理由書等によって総合的に評価する。
(1)　面接・作文・実技
一次（学科別）面接・作文は、推薦入学志願者全員に行う。実技はスポーツ活動による志願者のみとし、他の志願者は二次（推薦項目別）面接を行う。ただし、実技は天候により二次面接に変更になる場合もある。また、実施期日に実技が行えない（怪我等）状況の場合、推薦入試実技変更申請書（本校様式）を提出することで面接に変更することができる。
(2)　実施期日等
ア　期　日　　令和９年２月２日（火）
イ　場　所　　本校　会議室等
ウ　時　間　　午前９時から午後１時（予定）
エ　携行品　　受検票、筆記用具、実技に必要な服装・道具（後日中学校へ連絡）

7　選抜結果の通知及び合格者の発表等
(1)　推薦入学者の選抜結果については、令和９年２月８日（月）に出身中学校長に対し電話で連絡するとともに、推薦入学者選抜結果通知書（様式11）及び推薦入学許可予定通知書（様式12）を送付する。
(2)　推薦入学許可予定者については、本校における入学者選抜学力検査は行わない。
(3)　推薦入学許可予定者は、令和９年２月12日（金）正午までに入学確約書（様式14）を本校校長宛てに提出することとし、原則として、高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
(4)　合格発表は、令和９年３月12日（金）午前11時以降、後日指定するホームページにおいて受検番号で発表する。
(5)　合格者は入学に関する説明を行うので、３月15日（月）正午に、保護者同伴のうえ、筆記用具を持参し、本校体育館に集合すること。
(6)　推薦入学選抜の結果、不合格となった者については、次に掲げる高等学校へ、それぞれに定める手続により出願することができる。
ア　推薦入学者選抜を受検した高等学校の同一学科へ志願する場合は、推薦入学者選抜受検票を出願期間内に当該高等学校長に提出し、改めて受検票の交付を受ける。入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
イ　推薦入学者選抜を受検した高等学校の他学科へ志願する場合または学科併願の追加・削除もしくは希望順の変更を行う場合は、アの手続きをとった上で、出願変更期間内に所定の手続き（出願変更）を行う。この場合、入学検定料の納入は必要としない。
ウ　推薦入学者選抜を受検した高等学校と異なる高等学校への入学を志願する場合は、アの手続きをとった上で、出願変更期間内に所定の手続き（出願変更）を行う。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

8　その他
(1)　入学願書及び受検票の郵送を希望する者は、宛名を明記した返信用封筒（切手を貼付）を同封して本校に請求すること。
(2)　遠方から入学される生徒向けの寮については、部屋数に限りがあり、希望に添えない場合もある。
寮費　月額53,000円（令和８年度実績）